

第 1 回宮川右岸堤防改修景観検討委員会 議事要旨

日 時：平成25年10月29日（火）15:45～17:15

場 所：伊勢市役所 本庁舎 4-5会議室

1. 開 会

2. 挨拶（中部地方整備局、三重河川国道事務所長）

3. 委員紹介

4. 宮川右岸堤防改修景観委員会（仮称）の設立について

宮川右岸堤防改修景観検討委員会 設立趣旨、規約（案）を説明し、内容確認のうえ了承され、平成25年10月29日を期日として施行することで、承認された。

5. 議 題

(1) 宮川右岸堤防（桜堤）の現状と課題について

宮川右岸堤防（桜堤）の現状と課題について説明を行い、意見を頂いた。主な意見及び質疑応答については、以下の通り。

- ・ 昭和 49 年七夕豪雨では、堤防を越えて水が溢れそうになった場所がある。今回の改修計画の堤防高は現況どおりとされているが、堤防を越えて水があふれることを想定しているのか。また、どのような洪水に対して安全であるか。
- 宮川の平成 16 年 9 月台風 21 号による洪水が、当時観測開始以来最大規模であった。伊勢市中島では、床上対策事業を行って水位の低下を図っている。現在、100 年に 1 回規模の洪水に耐えることを前提とし対策を進めているところであるが、もし、それ以上のものが来た場合は、越水することが考えられる（決壊の恐れがある）ため、避難計画等を含めたソフト的な対策で対処していくことを考えている。
- ・ 宮川堤は、江戸時代に破堤と修復を繰り返して造られた堤防であるため、地質調査を行い、堤防断面を分析して安全性を確認しているか。
- 宮川堤のボーリング調査を行った結果、江戸時代につくられた堤防としては、比較的良質な土質であることを確認している。ただし、桜等が植えられているので、漏水の懸念がある。
- ・ 将来できた堤防の上は、アスファルト舗装をして自動車が通行するのか。
- 現在、伊勢市と協議しているが、現時点では堤防天端は自動車を通行止めとして、普段は散策路として利用することを考えている。
- ・ 防災上の対策としては、堤防の一部は舗装をする予定はあるのか。
- 堤防天端については、浸透対策や管理用として舗装を考えている。

(2) 宮川右岸堤防（桜堤）の改修計画（案）について

宮川右岸堤防（桜堤）の改修計画（案）について説明を行い、意見を頂いた。主な意見及び質疑応答については、以下の通り。

- ・ 景観面の検討にあたっては、名勝指定、風致地区、都市計画公園区域のゾーニングと配慮事項の整理が必要であると考えられる。
- 名勝指定の現状変更や都市計画公園区域の見直し等については、伊勢市と協議しながら策定作業を進めている。
- ・ 今後の堤防の改修にあたり都市公園の範囲の見直し等があった場合、手続きの取り方はどうなっているのか。
- 伊勢市の公園の指定等については、伊勢市と協議をしながら当事業を進めており、その中でどのエリアを都市公園として指定していくのかを、伊勢市の方で検討していただくことになる。
- ・ 宮川堤防の桜のトンネルについて、堤防改修後は天端幅が広がるので、河川側と住宅側の両側に桜を植えることはできないか。
- 桜は、河川側ではなく住宅側の側帯の方に桜を植えることができます。20～30年後には、以前のようなトンネルの形ではないが、そのような形状にしていけると考えている。
- ・ 今後の手続きの予定等に関しては、今後の委員会の方で示してほしい。
- ・ 過去、災害復旧等で施工した護岸（階段）は、堤防周辺的美観を損ねていると思うので、今回の堤防改修時に美観を損ねないようにしてほしい。
- ・ ドンデン場は、かつての貯木池から木を引き上げたイメージを明確に残せるような景観を考えていただきたい。
- ・ 桜の渡し、柳の渡しは、参宮客が宮川で禊をしてから伊勢に入る場所でもあったので、かつての渡し場をイメージできるように配慮していただきたい。
- ・ 宮川は1級河川の中でも1位、2位に美しい川といわれている。自然や歴史文化を感じられるイメージがわかるような景観検討をしていただきたい。
- ・ 景観を構成する上で重要なのは、桜だけではなく、歴史・文化というものも重要な要素となってくるので、そういった資源をどう活かして、どう形作っていくかというのが重要なテーマとなる。
- ・ 堤防の前出しにより、川表の法面から堤防天端のかなり広い場所が何も無い空間になってしまうので、何か人が集える仕掛けを考えると良い。
- ・ これから20年後の宮川堤をつくっていくため、桜の植樹や管理のための組織・体制づくりや予算について、行政と住民・自治会の話し合いが必要である。
- ・ 桜の渡しは、桜ばかりではなく松の木等も植えて、歌川広重の浮世絵にある江戸時代の風景がイメージできるような構成としていただけると良い。
- ・ 桜だけでなく、桜の渡しや周辺整備についても、伊勢市が積極的に参画していくという姿勢で協力して取り組んで欲しい。

(3) 今後の予定

今後の予定について説明を行った。次回（第2回）委員会は、12月20日に開催する。

6. 閉 会